２０２６年（令和８年）１１月

近畿本部 衛生工学部会 第６６回例会の御案内

近畿本部 衛生工学部会 部会長 山田　鉄二

近畿本部 衛生工学部会 令和８年度 第６６回例会を下記要領で行います。
ご参加頂きますよう御案内致します。

―― 記 ――

１．日 時： ２０２６年（令和８年）１２月５（土） １０：００～１１：００

２．場 所： 対面および TEAMS を使ったＷｅｂ方式併用
ＷＥＢでの参加希望者には、開始日前日までにＷｅｂ会議のＵＲＬリンク情報を送付します
なお、会場は、日本技術士会近畿本部会議室
大阪府大阪市西区靱本町 1-9-15 近畿富山会館ビル２階

３．参加費： 会議室参加：会員・非会員　無料、ＷＥＢ参加：無料

４．ＣＰＤ：１．０　ポイント（予定）

５．講 演:　１０: ００~１１: ００ （質疑含む）

題 目：『RO 膜、FO 膜技術の新展開；省エネルギー海水淡水化から資源濃縮まで』

講 師：　熊野　淳夫　技術士（衛生工学、上下水道、総合技術監理部門)、博士（工学）

概要：世界で普及を続ける省エネルギーな逆浸透（RO）膜を用いた海水淡水化技術の概要を紹介するとともに、その RO 膜の技術を正浸透（FO）法へ応用した、さらなる省電力の新しい海水淡水化方式と創エネルギー技術（浸透圧発電）への展開について述べる。一方、RO 膜の利用は淡水化だけでなく、有価物の濃縮へも広がっており、RO 技術を応用した新しい濃縮技術の原理と、塩分やリチウム資源の回収への適用事例を紹介する。

略歴：　1983 年大阪大学大学院工学研究科環境工学専攻修了、同年東洋紡績㈱（現：東洋紡㈱）に入社、総合研究所に配属。主に研究所でガス分離膜や海水淡水化用を含む水処理膜などの機能膜の研究・開発やマネジメントに従事。その間、関連学会、業界団体の活動、NEDO や内閣府などの公的資金による大学との共同の研究開発プロジェクトに携わる。2011 年に博士（工学）学位取得（神戸大学）2024 年より東洋紡エムシー（株）所属。

資格：公害防止管理者（水質１種）,メンタルヘルスケア検定試験（ラインケアコース)、宅建、他

６．参加申込方法：
参加申込は下記までお願いします。
メール送付先： kinki.eisei.p@gmail.com （近畿本部 衛生工学部会アドレス）
件名に　【１２月例会】　を付けてください
氏名、技術部門、およびメールアドレス、会場/WEB 参加、意見交換会参加/不参加を記載して下さい。

７．申込締切： ２０２６年１２月３日（木）とします。

８． WEB 参加の Team のご案内は、申込終了の翌日４日（金）に送信します。